

令和7事業年度

決算報告書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

国立大学法人九州工業大学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人 九州工業大学
(単位: 百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,143	5,591	448	(注1)
うち補正予算による追加	—	263	263	
施設整備費補助金	573	585	11	(注2)
補助金等収入	3,279	1,794	△ 1,485	(注3)
自己収入	3,495	3,266	△ 228	
授業料、入学金及び検定料収入	3,165	2,827	△ 337	(注4)
雑収入	330	439	108	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,816	2,709	892	(注6)
目的積立金取崩	3,000	206	△ 2,793	(注7)
計	17,309	14,154	△ 3,154	
支出				
業務費	11,833	9,283	△ 2,550	
教育研究経費	11,833	9,283	△ 2,550	(注8)
うち教育・研究基盤維持事業	—	263	263	
施設整備費	573	585	11	(注9)
補助金等	3,085	1,169	△ 1,915	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,816	2,503	687	(注11)
計	17,309	13,541	△ 3,767	
収入－支出	—	612	612	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった教育・研究基盤維持経費等の追加予算が交付されたこと等により、予算額に比して決算額が448百万円多額となっております。

(注2) 施設費補助金については、当初見込んでいなかった災害復旧事業11百万円が交付されたこと等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっております。

(注3) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業にかかる執行残等により、予算額に比して決算額が1,485百万円少額となっております。

(注4) 授業料等減免費交付金の増額等により、予算額に比して決算額が337百万円少額となっております。

(注5) 雑収入については、財産貸付料収入等の増により、予算額に比して決算額が108百万円多額となっております。

(注6) 受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が892百万円多額となっております。

(注7) 執行計画の変更を行ったため、予算額に比して決算額が2,793百万円少額となっております。

(注8) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,550百万円少額となっております。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっております。

(注10) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,915百万円少額となっております。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金624百万円が含まれており、本補助金を授業料等免除に使用した結果、補助金等の収入と支出に差額が生じています。

(注11) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が687百万円多額となっております。